



歩行者誘導のため持ち場を離れた誘導員の目が届かないところで、別の歩行者が作業帯内にあやまって進入し、

掘山に転落してしまいました。

作業帯確保で事故防止

作業帯や歩行者通路の不備があると歩行者の侵入などによる、思わぬ事故の発生につながります。適切に作業帯を設置し、施工現場と歩行者を分離しましょう。



詳しくはこちらから
コミックをみてね!



こんなことに要注意!

歩行者の進入が無いように作業帯をしっかり囲う

歩行者の安全確保

- 歩行者通路をわかりやすくする
- 段差がある場合は注意喚起看板を設置

適正な通路幅の確保



まんが
事故事例から学ぶ
安全な現場づくり